

近組 2022-014 号

2022 年 4 月 12 日

学校法人 近畿大学
理事長 世耕 弘成 殿

近畿大学教職員組合
執行委員長 光永 靖

理工分会交渉要求書

近畿大学教職員組合（以下、本組合）は、学校法人近畿大学（以下、貴法人）に対し、工事に伴う業務フローの抜本的な改善を求める。

これまで本組合は、貴法人管理部施設課に対し、業者に発注をするだけでなくその後の工程に関して担当教員とのすり合わせの必要性を再三申し入れてきた。また、比較的小口の工事であるエアコン修理などでも、他の業務への影響が多いため、工程の調整、納期および完了の連絡が必要であることも再三申し入れてきた。しかし、いずれに対しても、管理部施設課はスポット的な対応を行うだけで、抜本的な業務フローの改善を行っていない。

教員に起因する工事依頼を行った場合、直接の問い合わせ窓口は学生センターであり、教員は管理部施設課の担当者から直接状況を聞くことはできず、学生センターに確認しても管理部施設課に依頼済みであることの確認のみで、工程の調整はおろか納期の確認もできない状態である。さらには、工事の完了時期についても、担当教員は現場を見る以外に確認する手段がない。また、業者の業務に不備があり早急な対応が必要な状況においても、窓口が学生センターでありリアルタイムな情報共有ができない。このように、すべての対応が後手である。加えて、理工学部改組に伴う工事・引越作業・新任教員の入居に伴う工事では、上記の業務フローの脆弱性と、業務の属人化と担当者変更に伴う連携不足から、多大なる混乱をきたした。

本組合は、上記課題を解決し、抜本的な業務フローの見直しを行うことを要求する。

回答は一週間以内とする。交渉には事務部長・管理部長・施設管理課長の出席を求める。

以上